

内航船舶輸送統計速報 (令和 5 年 6 月分)

1. 概況

総輸送量は、26,024 千トン（前年同月比 2.3%減）、13,385 百万トンキロ（前年同月比 4.2%減）であり、大型鋼船は 17,311 千トン（前年同月比 1.0%減）、9,867 百万トンキロ（前年同月比 4.7%減）、小型鋼船は 7,594 千トン（前年同月比 3.1%減）、3,291 百万トンキロ（前年同月比 1.4%減）であった。

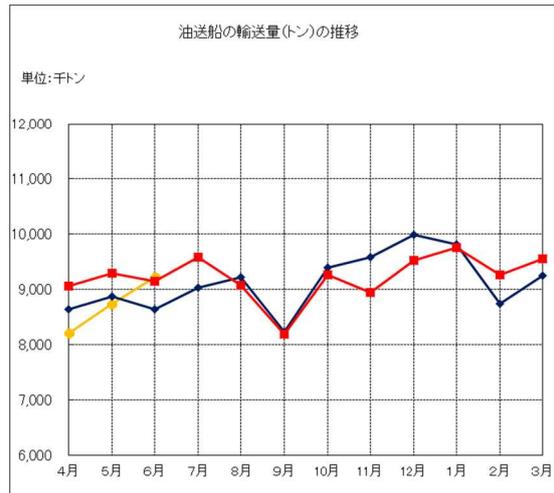
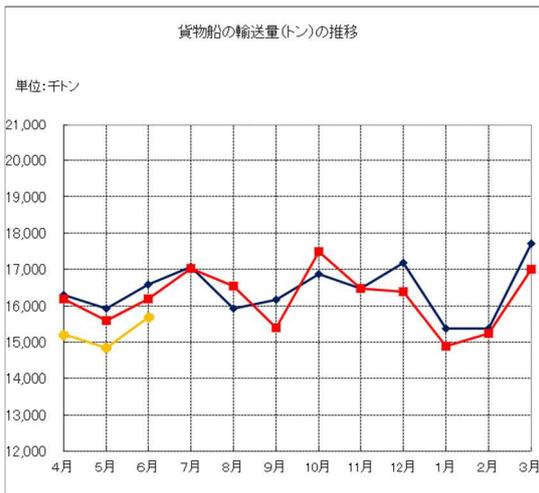
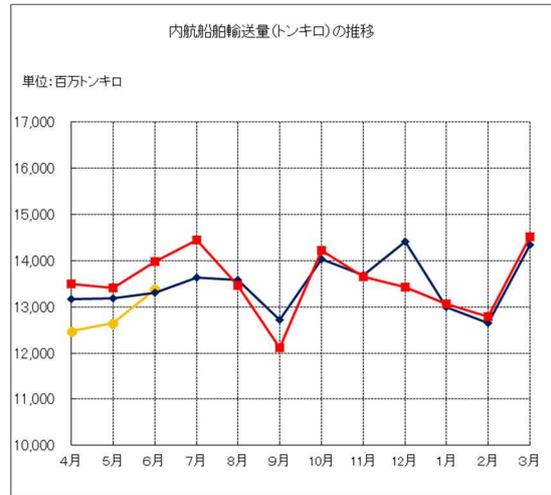
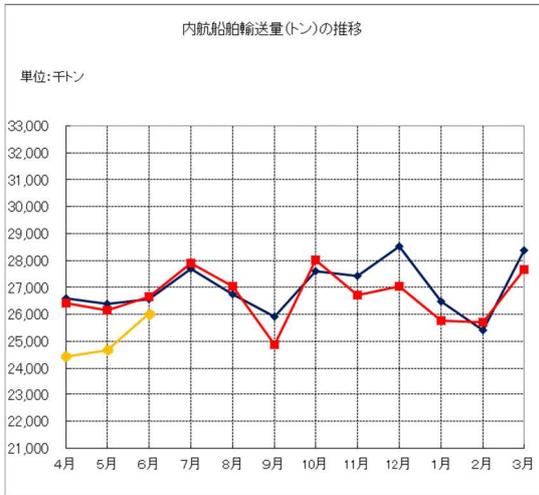
貨物船は 15,685 千トン（前年同月比 3.1%減）、8,471 百万トンキロ（前年同月比 1.9%減）であった。

油送船は 9,220 千トン（前年同月比 0.9%増）、4,686 百万トンキロ（前年同月比 7.5%減）であった。

プッシュャーバージ・台船は 1,118 千トン（前年同月比 15.2%減）、227 百万トンキロ（前年同月比 19.0%減）であった。

2. 用途別輸送実績

項目	トン数 (千トン)	前年同月比 (%)	トンキロ (千トンキロ)	前年同月比 (%)
合計	26,024	97.7	13,385,131	95.8
大型鋼船	17,311	99.0	9,866,688	95.3
小型鋼船	7,594	96.9	3,291,142	98.6
プッシュャーバージ・台船	1,118	84.8	227,300	81.0
貨物船	15,685	96.9	8,471,360	98.1
油送船	9,220	100.9	4,686,471	92.5
プッシュャーバージ・台船	1,118	84.8	227,300	81.0



凡例：◆ 令和3年度（2021年度） ■ 令和4年度（2022年度） ● 令和5年度（2023年度）

本速報値の総輸送量は、「内航船舶輸送統計調査（基幹統計調査）」の調査対象事業者のうち、一定の期日までに提出のあった事業者の実績を用いて、過去半年分の当該事業者分と全体の輸送量の比率を以て推計した値である。また、全体の輸送量の内訳である用途別については、過去半年分の内訳の比率を用いて按分したものである。

そのため、「内航船舶輸送統計月報」における推計方法とは異なるので留意されたい。なお、確報値は、「内航船舶輸送統計月報」として追って公表する。

お問い合わせ先

国土交通省総合政策局情報政策課交通経済統計調査室

TEL：03-5253-8111（内線 28-743）

担当：染谷、渡辺